

共通

1. 言葉を伴った声を利用した伴奏音楽の使用について、正しいのは次のどれか？
  - a. 団体演技／個人演技とも、2演技に使用でき  
規定数を超えた各演技に対してコーディネータージャッジより0.50点減点
  - b. 団体演技は1演技／個人演技は2演技に使用でき  
規定数を超えた各演技に対してコーディネータージャッジより1.00点減点
  - c. 音楽申請書に明記すれば、すべての演技に使用してよい
  
2. 個人／団体において、選手が演技を繰り返すことできないのは、次のどの場合か？
  - a. 演技中、アリーナの電気が消えた場合
  - b. 選手が投げた手具が天井に引っかかり、取り戻せない場合
  - d. 演技の最中、サウンドシステムにおいて、音楽を邪魔する大きな音がしている場合。
  
3. 計時は、団体演技において、どのように演技時間を計測するのか、正しいのは次のどれか？
  - a. 音楽の開始から、音楽の終了まで
  - b. 全員の選手の動き始めから、ひとりの選手の動きが終わった時点まで
  - c. 最初の選手の動き始めから、最後の選手の動きが完全に終わった時点まで
  
4. 団体演技において、演技時間が2分30秒85であった。コーディネータージャッジによる減点は何点か？
  - a. 減点なし
  - b. 0.05
  - c. 0.30
  
5. 個人競技において、Dパネル審判員は何を記録し、その価値を評価するか？
  - a. D1／D2審判員— 身体難度(BD)とダンスステップコンビネーション(S)  
D3／D4審判員— 回転を伴ったダイナミック要素(R)と手具難度(AD)
  - b. D1／D2審判員— 身体難度(BD)と回転を伴ったダイナミック要素(R)  
D3／D4審判員— ダンスステップコンビネーション(S)と手具難度(AD)
  - c. D1／D2審判員— 身体難度(BD)と交換難度(ED)  
D3／D4審判員— 回転を伴ったダイナミック要素(R)と連係(C)

6. フープの演技の際、選手の投げたフープが遠くに飛びすぎて、演技面の境界線の外に弾んで出てしまったが、フープが戻ってきた。コーディネータージャッジによる減点は何点か？
- a. 0.30
  - b. 0.70
  - c. 減点なし
7. リボンの演技の際、選手が演技面を超えて大きな円を描いたが、リボンは床にはつかなかった。コーディネータージャッジによる減点は何点か？
- a. 0.30
  - b. 0.70
  - c. 減点なし
8. ボールの演技の際、ボールを落下し、それを取り戻すために選手がラインの外に出た。コーディネータージャッジによる減点は何点か？
- a. 0.30 + 0.30
  - b. 0.30 + 0.70
  - c. 0.30
9. 選手は演技の最後の投げでフープを受けようとして、フープを落下しそのまま音楽が終了をしていたので演技を終えた。しかしフープは演技面を超えてしまった。コーディネータージャッジによる減点は何点か？
- a. 手具が演技面を出たので0.30
  - b. 減点なし
  - c. 上記のいずれでもない
10. ボールの演技の際、手具を演技面の外に落下し、線審がボールを渡し、選手は演技を続けた。許可されない取り戻しに対してのコーディネータージャッジの減点は何点か？
- a. 0.30
  - b. 0.50
  - c. 減点なし
11. 団体の演技中にリボンが破損した場合、選手／団体は次の事をしても良い。正しいのは次のどれか？
- a. 演技を止めて、やりなおす
  - b. 破損した手具で演技を続ける
  - c. 予備手具を使用する

- 1 2. 個人の演技中にフープが破損し、選手は破損したフープを場外に出し、予備手具を使用して演技を続けた。正しいのは次のどれか？
- a. 手具の場外に対し、コーディネータージャッジより 0. 3 の減点
  - b. 規定外の手具の使用に対し、コーディネータージャッジより 0. 5 減点
  - c. コーディネータージャッジの減点はなし
- 1 3. ボール 5 の団体において、重さ、寸法、形状は同じであったが、2 つの色が異なっていた。コーディネータージャッジによる減点は何点か？
- a. 減点なし
  - b. 0. 5 0
  - c. 0. 5 0 + 0. 5 0
- 1 4. 選手が膝に赤色のサポーターをして演技をした。コーディネータージャッジによる減点は何点か？
- a. 減点なし
  - b. 0. 3 0
  - c. 0. 5 0
- 1 5. コーディネータージャッジによる減点 0. 5 0 ではないのは次のどれか？
- a. 選手の服装違反
  - b. 競技場内でのウォーミングアップ
  - c. 演技中に団体選手同士が声を掛け合う
- 1 6. 個人演技は、4 つの難度要素からなる。正しくないものは次のどれか？
- a. 連係(C)
  - b. 身体難度(BD)
  - c. 回転を伴ったダイナミック要素(R)
- 1 7. 団体演技は、5 つの難度要素からなる。正しくないものは次のどれか？
- a. 交換(ED)
  - b. ダンスステップコンビネーション(S)
  - c. 手具要素(M)

18. 個人演技(シニア)において、D パネル審判員(D1とD2)は、以下の減点を入れる。正しいのは次のどれか？
- a. 手具難度が全く入っていなかった 0.30
  - b. スローターンバランスが1つ入っていた 0.30
  - c. ローション難度が全く入っていなかった 0.30
19. 個人演技(ジュニア)において、D パネル審判員(D3とD4)は、以下の減点を入れる。正しいのは次のどれか？
- a. 手具難度が全く入っていなかった 減点なし
  - b. 回転を伴ったダイナミック要素が全く入っていなかった 減点なし
  - c. ダンスステップコンビネーションが1つ入っていた 減点なし
20. 個人演技において、BD 中に同じ手具操作が繰り返された場合、どの審判団より何点の減点をするか？
- a. D パネル審判員(D1とD2)が難度は無効とし、さらに 0.30減点
  - b. D パネル審判員(D1とD2)が難度は無効とし、減点なし
  - c. D パネル審判員(D1とD2)が難度は無効とし、さらに E パネル審判員(E1とE2)が0.10減点
21. 正しいのは 次のどれか？
- a. ローションの支持脚が伸びていても曲がっていても、同じ形の繰り返しはカウントされない
  - b. 同じローテーションのシリーズの場合、同じ形の繰り返しはカウントされる
  - c. 上記全て正しい
22. 正しいのは、次のどれか？  
身体難度中に以下の手具操作を行った。身体難度は有効か？
- a. 最低1個の各手具特有の基礎手具技術要素を行った場合のみが、有効となる
  - b. 1本のクラブは落下したが、もう1本のクラブは手具操作を行っていたので、有効となる
  - c. 2本のクラブの投げと受けの最中に、クラブの回転の同時性に欠いたが、有効となる
23. 正しいのは、次のどれか？
- a. 演技中、選手はルルベで1回、踵をつけて1回、「スローターン」を行う事ができる
  - b. 身体難度に直結して行った、側転や回転などの身体の回転要素(⓪)に、追加の加点はない
  - c. ダンスステップの連続性を中断しなければ、身体難度を含んでもよい
24. 正しいのは、次のどれか？
- a. 演技の中には、プレアクロバット要素を含んでもよい
  - b. 演技の中には、各手具特有の基礎手具技術要素を優位に取り入れなければならない(50%以上)
  - c. ダンスステップコンビネーション中、利き手でない手による手具操作を優位に取り入れなければならない(50%以上)

25. 正しいのは、次のどれか？
- a. バックルジャンプの後に、バックルバランスを行った場合、バランスは無効である
  - b. フェットバランス中、1つ目のバランスで、基礎でない手具技術要素を行ったが、2つ目3つ目のバランスでは、手具を持つ手の位置を変更したのみであったが有効である。
  - c. 上記のいずれでもない
26. 1つの演技の中で、回転と投げを伴ったダイナミック要素の数に関して、下記のうち正しいのは次のどれか？
- a. 最低1
  - b. なくてもよい
  - c. 上記のいずれでもない
27. 手具難度(AD)に関して、正しいのは次のどれか？
- a. シニアは最高5個、ジュニアは最高4個まで
  - b. 団体演技においては、5名全ての選手が実施した場合に、価値を与える
  - c. ジュニアは、なくてもよい
28. Eパネル審判団の任務について、正しいのは次のどれか？
- a. 第1サブグループ 2名の審判員(E1 E2)は芸術的欠点を各自が評価し、1つの共通得点を決定とする
  - b. 第2サブグループ 4名の審判員(E3～E6)は技術的欠点を各自が評価し、1つの共通得点を決定とする
  - c. 上記全て正しい
29. 芸術的欠点における アイデアのガイド：特徴について 正しいのは次のどれか？
- a. 1つの動きから次の動きへはスムーズに、不要な停止あるいは長すぎる準備動作なく行われるべきである
  - b. 音楽の特徴は、選手の年齢を考慮し、選択するべきである
  - c. 身体と手具の動きの双方が音楽のテンポ／ベースを強調させるべきである
30. 芸術的欠点における アイデアのガイド：特徴について 正しい減点は次のどれか？
- a. 特徴やアイデアが小さな芸術的欠点を通して、不明確で調和に欠く。0.10点
  - b. 演技全体が途切れた要素のシリーズになっている。1.00点まで
  - c. 上記全て正しい

3 1. 芸術的欠点における つなぎ について 正しい減点は次のどれか？

- a. 演技開始時、選手は手具と接していなかった 0. 30点
- b. 演技終了時、選手は手具を落下し、手具との接触を欠いた 0. 30点
- c. 上記全て正しい

3 2. 芸術的欠点における リズム について 正しいのは次のどれか？

- a. 音楽の特徴は、選手の年齢を考慮し、選択すべきである
- b. 身体の動き及び手具操作に多様性があれば、繰り返しや単調な音楽でもよい
- c. 演技が音楽のアクセント・テンポと合わない場合は、そのつど0. 10点の減点となる

3 3. 芸術的欠点における つなぎ リズム について 正しいのは次のどれか？

- a. 演技全体が途切れ、バックグラウンドミュージックである場合 それぞれ最大1. 00点の減点となる
- b. a,の場合、どちらかが最大1. 00点の減点となる
- c. 構成上のミスにおいてのみ減点し、技術ミスによる場合は、減点をしない

3 4. 芸術的欠点における ダイナミックな変化 について 正しい減点は次のどれか？

- a. 音楽のダイナミックな変化に、選手の動きが部分的に合わない場合 0. 10点
- b. 部分的で硬いまたは未発達な身体の動きである場合 0. 20点
- c. エネルギー、パワー、スピードそして強弱が単調な場合 0. 20点

3 5. 団体演技の芸術的欠点における 身体の表現 について 正しい減点は次のどれか？

- a. 過半数の選手において身体の動きの表現に欠ける場合 0. 10点
- b. 全ての選手による身体の動きの表現に欠ける場合 0. 20点
- c. 演技全体において身体の動きの表現に欠ける場合 0. 30点

3 6. 団体演技の芸術的欠点における 組織的な共同作業 に含まれないものは、次のどれか？

- a. 各選手が協力精神をもってチームとしての全体の動きに参加することにある
- b. 様々な変化に富んだ全ての方法で、フロア面全体を余すことなく利用し、異なるパターンを創る
- c. コーラルによる実施：異なる動きを同時に実施（サブグループにて）異なる大きさ、スピードまたは方向を伴うもの

37. 団体演技の開始時または演技中において、正しいのは次のどれか？
- a. 演技の開始時においては、音楽開始後、4秒以内にリフトから降りること
  - b. 独創的、芸術的そして異なる振付の要素として、非常に短い動きの中で実施していれば、演技開始時に選手と手具が接していないことは、例外として認められる
  - c. 上記のいずれも正しくない
38. 団体演技において、ボールを両手キャッチした場合、どの審判団より何点の減点をするか？
- a. 交換、R、連係時において、そのつど、選手の数に関わらず1度のみ 実施技術が0.10減点
  - b. 交換、R、連係時において、そのつど、各選手につき 実施技術が 0.10減点
  - c. 交換、R、連係時において、そのつど、実施芸術が手具要素において 0.10減点
39. 団体演技において、2つのジャンプ、2つのバランス、ローテーションはなし そして 6つの交換が含まれる。どれが正しいか？
- a. ローテーションの不足 により D1 審判より0.30の減点となる
  - b. 交換の数が多きことによる減点はなし
  - c. 上記すべて正しい
40. 団体演技(ジュニア)において、正しいのは次のどれか？
- a. 最低1回の利き手でない手による手具操作に欠けたため、ダンスステップコンビネーションは無効
  - b. ダンスステップコンビネーションは最低2個必要
  - c. 連係は最低6個が必要
41. 個人演技において、7つのジャンプ、1つのバランス、1つのローテーションが含まれる。どれが正しいか？
- a. 9つの難度なので、問題ない
  - b. ジャンプが7つも入っているので、D1 審判より減点となる
  - c. 難度の選択が悪いので、ジャンプを1つだけカウントする
42. 個人演技において、選手はバックルを伴う開脚ジャンプを行ったが、開脚はあったが膝の曲がり十分でなく頭から遠かったときに、正しいのはどれか？
- a. バックルジャンプとしてカウントし、減点はない
  - b. 審判は開脚ジャンプとしてカウントする
  - c. 選手は再度ジャンプを正しくやり直す

4 3. ロープの演技中、選手は以下のように難度を行った。

- パッセピボットで、2つ折りにしたロープを頭の上で回転させながら 720 度回転した。
- そのまま踵を下さずに、2つ折りにしたロープを頭の上で回転させながらドゥバン（前足 90 度）のピボットを 360 度回転した。

正しいのはどれか？

- a. 両方とも難度として有効で 1 難度としてカウントする
- b. パッセピボットのみ難度として有効である
- c. ドゥバンピボットのみ難度として有効である

4 4. ロープの演技中、選手は以下のように難度を行った。

- アチチュードピボットで、3つ折りにしたロープを頭の上で 3 回回しながら 360 度を回転した。
- そのまま踵を下さずに、エシャップをしながらパッセピボットを 360 度回転した。
- 但し、アチチュードピボットの動脚が膝あたりまで下がっていた。

正しいのはどれか？

- a. 両方とも難度として有効で 1 難度としてカウントする
- b. パッセピボットのみ難度としてカウントする
- c. 両方とも難度として無効とし全てノーカウントとする

4 5. 正しくないのは、次のどれか？

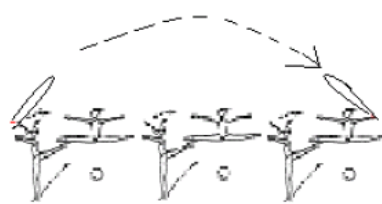
- a. ジャンプ／リープ難度は、手具との関連性なしでは行うことができない
- b. ジャンプ／リープのシリーズとして、2つの同じジャンプを続けて行うことができる
- c. 最低でも 1 つの手具基礎技術グループがジャンプ／リープ難度中には必要である

4 6. 正しくないのは、次のどれか？

- a. 形の変更を伴うピボット難度の間、3 つの難度において全く中断がなかった場合、ボーナスとして 0. 1 0 もらえる
- b. 形の変更を伴うピボット難度は 1 難度としてカウントされる
- c. フェッテピボットは、2 回転ごとに、1 つの異なる手具要素を必要である

4 7. 次の要素の合計価値はどれか？

- 回転開脚ジャンプをしながらのロープの投げ、ロープが空中にある間、回転開脚ジャンプ、シリーズの 3 回目のリープでロープを受け。

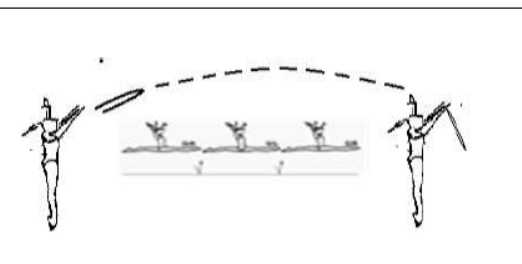
	Value	
a.	1.20	
b.	0.80	
c.	0.40	







48. 次の要素の合計価値はどれか？

ロープの投げ、ステップなしの3回連続のジャンプ/リープ、ロープの受け


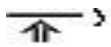


	Value	
a.	0.70	3 —
b.	0.90	—
c.	0.00	



49. 次のジャンプ/リープの記号と価値はどれか？

		Value
	a.	 0.50
	b.	 0.40
c.	 0.30	

50. 次のジャンプ/リープの記号と価値はどれか？

		Value
	a.	 0.30
	b.	 0.40
c.	 0.30	

51. 以下の文章でロープの演技でジャンプ/リープ難度について正しいのはどれか？

- バックルを伴う開脚ジャンプ

- その後、両足踏切でのバックルを伴う開脚ジャンプ。


- これらは、バックルを伴う違う形のジャンプ/リープの難度として有効
- これらは、同じ形のジャンプ/リープであるので、最初のジャンプ/リープのみ有効
- これらは、同じ形のジャンプ/リープであるので、最初のジャンプ/リープのみ有効となり、減点が入る

52. ロープの演技で正しいのはどれか？

- 3回連続で同じ形のジャンプ/リープ ()













- $0.5+0.5+0.5$
- $0.5+0.10+0.5+0.10+0.50$
- 上記のいずれでもない

5 3. ロープの演技で正しい価値はどれか？

- 踵支持で胴は水平の高さでの身体のバランス(  )を《エシャッペ》を伴って。

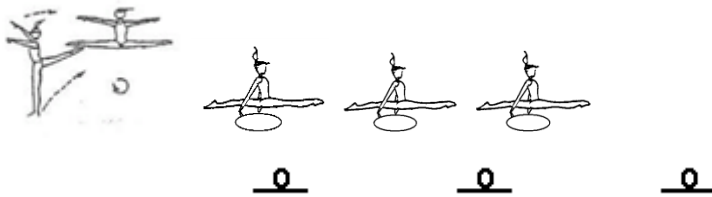
- a. 0.50
- b. 0.40
- c. 0.30

5 4. ロープの基礎手具技術要素グループの一覧はどれか？

a.				
b.				
c.				

5 5. 選手は3回の回転開脚ジャンプ（シリーズ）で、各回転において足の下でのフープの持ち替えを伴って行った。

この身体の難度の価値はどれか？



- a.  $0.50 + 0.50 + 0.50 = 1.50$
- b.  $0.40 + 0.40 + 0.40 = 1.20$
- c. 0.30

5 6. 次の回転難度（360度）の価値はどれか？



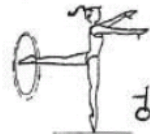
- |    |     |     |     |     |
|----|-----|-----|-----|-----|
| a. | 0.5 | 0.7 | 0.4 | 0.4 |
| b. | 0.4 | 0.7 | 0.3 | 0.5 |
| c. | 0.4 | 0.5 | 0.3 | 0.5 |

57. 次の回転難度の価値はどれか？



- |    |     |     |     |     |
|----|-----|-----|-----|-----|
| a. | 0.6 | 0.4 | 0.4 | 0.3 |
| b. | 0.8 | 0.8 | 0.5 | 0.4 |
| c. | 0.6 | 0.4 | 0.3 | 0.3 |

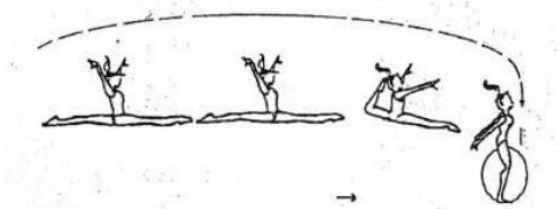
58. フープの演技で、選手は720度の「アラベスク」ピボットを行った。2回目の回転で1~2歩動き完全にバランスを失い転んだ。ピボット難度の価値はいくつで実施減点は何点か？



- a. D -0.40、E -0.50
- b. D -0.20、E -0.70
- c. D -0.00、E -0.70

59. 次のジャンプのコンビネーションの価値はどの審判によって評価されるか？

ステップなしの2回連続開脚ジャンプの前にフープの投げ、1歩、バックルを伴った開脚ジャンプ。両脚の間でフープを受ける。



- a. 1.00 : D 1. 2 審
- b. 0.90 : D 1 審
- c. 0.00 : D 1. 2 審

60. フープの演技には、ローテーション難度はいくつ入れないといけないか？

- a. 最低1回
- b. 最大4回
- c. 最低2回、最大4回

6 1. フープの基礎手具技術グループの一覧はどれか？

a.	
b.	
c.	

6 2. ボールの演技において、次の身体の難度を行った。

$$\begin{array}{c} (\text{D} 1 + \text{E} 1) \\ \text{D} \\ \text{E} \\ \hline (\text{D} 2 + \text{E} 3) \end{array} \quad (+\text{は踵の支持})$$

この演技における難度の数の合計はどれか？

- a. 5つの身体難度
- b. 7つの身体難度
- c. 8つの身体難度

6 3. ボールの演技において、選手は 2 をする予定だったが、実際は、 2 であった。D 1. 2 ジャッジはどのように扱うか？

- a. 難度はカウントされない。減点なし
- b. 難度はカウントされない。不正確な実施に対して0.30の減点
- c. 難度は有効。減点なし

6 4. ボールの演技において、選手は次のように難度連続で行った。  $(\text{D} 1 + \text{E} 2)$

価値はどれか？

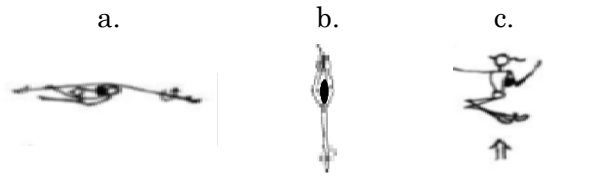
- a.  $0.20 + 0.60 + \text{つなぎ} 0.10 = 0.90$
- b.  $0.20 + 0.50 + \text{つなぎ} 0.10 = 0.80$
- c.  $0.20 + 0.50 = 0.70$

6 5. ボールの演技において、選手は次の形の変更を伴うピボット難度を行った。  $(\text{D} 2 \text{E} 1)$

価値はどれか？

- a.  $0.6 + 0.3 = 0.90$
- b.  $0.4 + 0.3 = 0.70$
- c.  $0.4 + 0.3 + 0.1 \text{つなぎ} = 0.80$

66. ボールの不安定な要素の例として、価値がないものは次のどれか？



67. ボールの演技の際、次のリープ難度を行った。 ;  
リープの空中で、手以外で小さな投げを行い、着地し、ボールを受けた。難度は有効か？

- a. 無効。小さな投げは投げ／受けを伴わなければならない
- b. 有効。その他の手具の技術グループからの技術要素をおこなっているため
- c. 有効。実施ミスがない限り、難度上のいかなる技術要素も有効である

68. ボールの基礎手具技術グループの一覧は？

a.	
b.	
c.	

69. 演技において、クラブを脚の間の不安定な位置に置き、バランス を5秒間行った。  
この難度は有効か？有効でない場合、減点はいくつで誰がその減点を与えるか？

- a. 難度は有効、減点なし
- b. 難度は無効、手具の静止に対して、Eジャッジが0.3ポイントの減点
- c. 上記のいずれも正しくない

70. 胴の後屈を伴う開脚回転ジャンプの記号と価値で正しいのはどれか？

- a. 0.50
- b. 0.40
- c. 0.60


71. クラブの演技において、次の難度を行うことは可能か？

バランス そしてフェットテバランス に（脚が水平の）同じバランス があるもの。

- a. 不可能、形の繰り返しがあため、全てノーカウントとなる
- b. 可能、違う難度であるため
- c. 最初のバランスはカウントされ、2番目は無効となる

72. クラブにおいて次の演技は可能か？ 「動脚を水平」にしてバランス難度（**F** 0.2）、そして「動脚を水平」にして180度の「ルルベにてスローターンの難度」（**F** 0.4）？













- a. 可能
- b. 可能だが、2つの難度の間に、他の難度を行わなければならない
- c. 不可能

73. 選手は2本のクラブを投げ、バックルを伴う開脚ジャンプ  を行い、ジャンプ中にクラブを2本受けようとしたが、1本のクラブは床に落下し、選手はすぐに取り戻した。

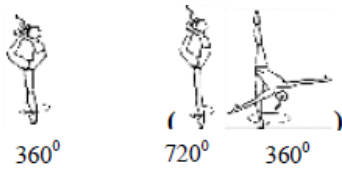
減点は何点で、誰がその減点を行い、難度は有効か無効か？

- a. 0.3、実施審判、難度は無効
- b. 0.1、D審判、難度は無効
- c. 0.3、実施審判、難度は有効

74. クラブの手具の基礎技術グループの一覧は？

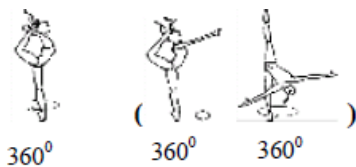
a.				
b.				
c.				

75. リボンの演技で、この順番で難度を行った。これは可能か？



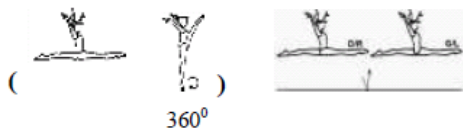
- a. 可能
- b. 不可能。両方とも無効となる
- c. 最初のローテーション難度—可能  
2つ目のローテーション難度—最初のピボットが無効

76. リボンの演技で、この順番で難度を行った。これは可能か？



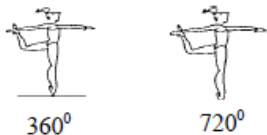
- a. 可能
- b. 不可能。両方とも無効となる
- c. 最初のローテーション難度—可能  
2つ目のローテーション難度—最初のピボットが無効

77. リボンの演技において、この順番で難度を行った。これは可能か？



- a. 不可能
- b. 可能
- c. 2番目の難度が無効となる

78. リボンの演技において、この順番でピボット難度を行った。これは可能か？



- a. 可能
- b. 不可能。両方とも無効
- c. 2番目のピボット難度が無効となる

79. 次の文章のうち正しくないのはどれか？

フェッテローテーション難度：

- a. 全てのピボットは1つの難度としてカウントされる
- b. 各要素は1難度とし、踵をつくごとに1難度としてカウントされる
- c. 違う形の2つもしくはそれ以上の回転という意味となる

80. リボンの演技において、「フェッテ」ピボットをこの順番で演技した。

$(\uparrow 122)$  and  $(\uparrow 22)$  これは可能か？

- a. 可能
- b. 不可能。両方とも無効となる
- c. 2番目のピボット難度が無効となる

81. リボンの演技において、「フェッテ」ピボットをこの順番で演技した。

$(\uparrow 12 \uparrow 11)$  and  $(\uparrow 22)$  and  $(\uparrow 11)$  これは可能か？

- a. 可能
- b. 不可能。最初の難度が無効となる
- c. 不可能。2番目と3番目の難度が無効となる

82. 次のうち正しくないのはどれか？

- a. 異なるピボットとは、同一の形だが回転の数が違うピボットである
- b. 異なるピボットとは、異なる形のピボットである
- c. 形の変更を伴うピボット難度の間の1つの形から次の形への移行は、踵支持なしで、ダイレクトに行わなければならない

83. 次の答えで正しくないのはどれか？

- a. 同じ形のピボット（2つまたはそれ以上）のシリーズでは、ピボットは中断なしに次々に行わなければならない、踵支持でのみ行う
- b. シリーズの各構成要素は、1難度としてカウントされる
- c. 形の変更を伴うピボットにおいて一つめのピボットが正しく行われなくても、2つ目のピボットが正しく行われていたら、2つ目のピボットのみをカウントできる

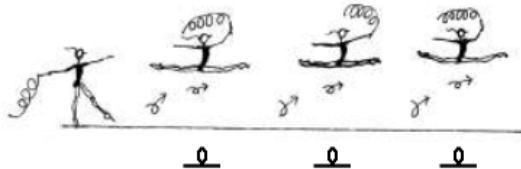
84. リボンの演技において、片脚からバックルでジャンプをして鹿ジャンプを行い、そしてその後、手具の基礎技術の動きを伴って両脚で飛んだ。これは可能か？



- a. 可能。ジャンプの価値は同じで、異なるジャンプとみなされる
- b. 不可能。両方のジャンプ共に無効となる。ジャンプの価値は同じで、同じジャンプとみなされる
- c. 不可能。2つ目のジャンプが無効となる。ジャンプの価値は同じで、同じジャンプとみなされる

85. らせんを伴いながら、回転 開脚ジャンプを3回のシリーズにて実施した。

この身体の難度の価値はどれか？



- a.  $0.40 + 0.10 + 0.40 + 0.10 + 0.40 = 1.30$
- b.  $0.40 + 0.40 + 0.40 = 1.20$
- c.  $0.40$

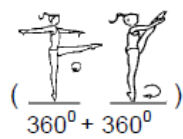
86. 次のローテーション難度（360度）の価値はどれか？



- |    |      |      |      |      |
|----|------|------|------|------|
| a. | 0.20 | 0.10 | 0.30 | 0.50 |
| b. | 0.20 | 0.10 | 0.40 | 0.60 |
| c. | 0.20 | 0.30 | 0.30 | 0.50 |



87. 次のローテーション難度の価値はどれか？



- |    |      |      |      |      |
|----|------|------|------|------|
| a. | 0.80 | 0.50 | 0.50 | 0.40 |
| b. | 0.60 | 0.50 | 0.50 | 0.40 |
| c. | 0.60 | 0.50 | 0.40 | 0.80 |


88. リボンの大きな投げを伴って移動し、らせんとエシャッペを行いながら、8秒間、連続的につながりのあるフォークダンスステップを行った。

このダンスステップコンビネーション (S) の価値はどれか？

- a. 0.50
- b. 0.30
- c. 0.00

89. 個人演技において、回転と投げを伴うダイナミック要素 (R) は、演技の中で何個行うことができるか？










- a. 最高3個
- b. 最低1個
- c. 制限なし

90. リボンの演技において、「アチチュード」ピボット  1440度を行い、最後の回転の間にホップを行った。

このピボット難度の価値はどれで、実施減点は何点か？

- a. D - 0.00 ; E - 0.30
- b. D - 0.60 ; E - 0.10
- c. D - 0.80 ; E - 0.10

91. リボンの基礎でない手具技術グループの一覧は？

a.			
b.			
c.			

92. プレアクロバット要素が認められないのは、次のうちどれか？

- a. 床を離れない前転、後転、横転
- b. 床を離れない前方転回、後方転回、側転
- c. 床上に身体他の部分をつけずに、片手・両手支持もしくは前腕のみでの支持、前方/側方回転を伴わず、垂直位置で静止も可

9 3. ロープの投げ、ダブル・シェネの後、ロープの両端を受け、片手は後ろ。

	Value	
a.	R2 0.20	
b.	R2 <del>∩</del> 0.40	
c.	R2 <del>∩</del> <del>⊗</del> ↓ 0.50	

9 4. 次のRの記号と価値はどれか？

片足で後ろからロープの投げ、前転2回の直後に受け。

	Value	
a.	<del>≠</del> <del>⊗</del> R2 0.40	
b.	<del>≠</del> <del>⊗</del> R2 <del>≠</del> 0.50	
c.	<del>≠</del> <del>⊗</del> R2 <del>≠</del> = 0.60	

9 5. 次の回転と投げを伴うダイナミック要素の価値はどれか。R

視野外でフープを投げ、シェネを1回の後、2回前転してすぐに床上で手以外での受け。



- a. 0.60
- b. 0.70
- c. 0.80

9 6. 次の回転と投げを伴うダイナミック要素の価値はどれか。R

イリュージョン中に手以外・視野外でフープを投げ、前転3回、床にあおむけになって足での受け。



- a. 0.70
- b. 0.80
- c. 0.90

97. ボールの演技において、選手は、次の回転を伴うダイナミック要素を予定していた。  $\text{R}3$

試合中、次の演技を行った。

前方転回中に足で投げ、空中にある間、前方転回を行い、1歩の後受け、前方転回。

この回転を伴うダイナミック要素の実際の価値はどれか？

a.  $\text{R}2 = 0.30$

回転中、視野外で手以外での投げ、空中にある間回転、1歩の後受け (0.10)

b.  $\text{R}3 = 0.5$

回転中、視野外で手以外での投げ、空中にある間回転、3つ目の回転で受け

c.  $\text{R}2 = 0.4$

回転中、視野外で手以外での投げ、空中にある間回転、1歩を伴い3度目の回転で受け

98. ボールで、次の演技を行った。

リープ難度の間に大きな投げ、空中の間に2つの「シェネ」、受けてから前方イリュージョン。

いくつの身体の難度になるか？そして回転を伴うダイナミック要素の価値はどれか？

a. 身体の難度1つ (リープ) ;  $R = 0.30$  (3回転)

b. 身体の難度2つ (リープと回転) ;  $R = 0.30$  (3回転)

c. 身体の難度1つ (リープ) ;  $R = 0.40$  (3回転+身体の回転軸の変更0.10)

99. 次の回転を伴うダイナミック要素の価値と記号はどれか？

投げ、シェネを2回、前方転回そして2回目の前方転回中に受け。

	Value
a.	$\text{R}4 \text{ } \neq \text{ } 0.60$
b.	$\text{R}4 \text{ } \downarrow \text{ } 0.60$
c.	$\text{R}4 \text{ } 0.50$




100. (R) 回転を伴うダイナミック要素の記号と価値は次のどれか？

2本のクラブの投げ、前方転回を2回、側転の間に1本のクラブをつき返しの後、ミックス受けを伴う床上でのクラブの受け。

	Value
a.	$\nearrow \text{R}3 \text{ } \searrow \downarrow \neq 0.80$
b.	$\nearrow \text{R}3 \text{ } \searrow \downarrow 0.70$
c.	$\nearrow \text{R}3 \text{ } \searrow \neq 0.60$

## 個人

1. 1本のクラブによる小円のシリーズ(最低3回)の記号は次のうちどれか?

- a. 
- b. 
- c. 

2. 次のうちロープの基礎手具技術グループでないのはどれか?

- a. 
- b. 
- c. 

3. 次のうちボールの基礎技術グループであるものはどれか?

- a. 
- b. 
- c. 

4. 選手はクラブを1本脚に挟んで押しだし(突きだし)た。手具操作としてあてはまるものはどれか?

- a. 
- b. 
- c. 

5. 選手は次のようにダンスステップコンビネーションを実施した。

4秒間ダンスステップを実施した後、リボンが身体に巻き付き演技を中断、その後4秒間ダンスステップを実施した。(基礎手具技術要素、利き手でない手の使用などの要件は満たしている)

実施審判の減点と、難度審判の評価はどれが正しいか?

- a. 実施で0.3点減点してダンスステップコンビネーションは難度審判が0.3点でカウントする
- b. 実施で0.3点減点してダンスステップコンビネーションは難度審判がノーカウントにする
- c. 実施の減点なく難度審判が0.3点でカウントする

6. 選手は次のようにダンスステップコンビネーションを実施した。

8秒間、床上にてダンスステップコンビネーションを実施した。

実施審判の減点と難度審判の評価はどれが正しいか?

- a. 実施の減点なく、難度審判はノーカウントにする
- b. 実施で0.3点減点して難度審判はノーカウントにする
- c. 実施で0.3点減点して難度審判は0.3点でカウントする

7. 次のうち正しいのはどれか？

- a. ダンスステップコンビネーションは最低1つ手具の基礎と基礎でない手具技術要素を伴うこと
- b. ダンスステップの開始動作から8秒を伴って
- c. ダンスステップ中に回転を伴ったダイナミック要素(R)を行うことができる

8. 次のうちダンスステップコンビネーションが無効になる条件で正しくないのはどれか？

- a. 最低1回の利き手でない手による手具操作がない
- b. コンビネーション全体を床上で実施
- c. 手具操作の基礎的特徴の大きな変更(0.1点またはそれ以上の実施審判による減点)

9. 次のRの記号と価値はどれか？

シェネシェネ前転のあと手以外でボールを受けた。

- a. R3 ~~≠~~ ≠ ≠ ≠
- b. R2 ≠
- c. R3 ~~≠~~ ≠ ≠ ≠

10. 次のRの価値は何点か？

シェネを2回転行った後、2歩のステップの後、側転しながらフープを受けた。

- a. 0. 4
- b. 0. 3
- c. 0. 2

11. 10の問題の実施減点(技術減点)は何点か？

- a. 0. 1
- b. 0. 2
- c. 0. 3

12. 次のRの価値は何点か？

前方回転、前転をした後、1歩のステップの後に前転しながら視野外、手以外で手具を受けた。

- a. 0. 3
- b. 0. 4
- c. 0. 5

13. 12の問題の実施減点(技術減点)は何点か？

- a. 0. 1
- b. 0. 3
- c. 減点なし

1 4. 次の R の価値は何点か？

シェネシェネ前転を行い、選手は音楽終了後に手具を受けた。

- a. 0. 5
- b. 0. 0
- c. 0. 4

1 5. 次のうち正しいのはどれか？

- a. 手具難度(AD)はダンスステップコンビネーション中には実施できない。
- b. 手具難度(AD)は回転を伴ったダイナミック要素(R)中に実施できる。
- c. 手具難度(AD)は身体難度(BD)中に実施できる。

1 6. 次の手具難度(AD)の価値は何点か？

AD↓(≠⇒)

- a. 0. 4
- b. 0. 3
- c. 0. 5

1 7. 次の手具難度(AD)の価値は何点か？

AD⊙(↗↘)




- a. 0. 4
- b. 0. 3
- c. 0. 2

1 8. 選手は次のように手具難度(AD)を実施した。

手具操作の基礎的特徴の大きな変更(0. 3またはそれ以上の技術的欠点)を伴って実施した。  
実施審判の減点と、難度審判の評価で正しいものはどれか？

- a. 実施審判で0. 3点の減点、難度審判は0. 3点でカウント
- b. 実施審判で0. 3点減点、難度審判はノーカウント
- c. 実施審判で0. 1減点、難度審判はノーカウント

1 9. 次のうちリボンの床上での螺旋の記号で正しいものはどれか？

- a. 
- b. 
- c. 

20. 次のうちロープのエシャッペの記号で正しいものはどれか？

a. 

b. 

c. 

21. ボールの演技で演技終了時に音楽と動きのハーモニーが合わなかった。

実施芸術審判からの減点は何点か？

a. 0. 3

b. 0. 5

c. 0. 1

22. 個人演技で身体の部位の使用が不十分であった。

実施芸術審判からの減点は何点か？

a. 0. 1

b. 0. 2

c. 0. 3

23. 個人演技で以下の芸術的欠点があった。減点の合計は何点か？

3回つなぎで中断があり、7回音楽のリズムと合わなかった。

また、フロア面を万遍なく使用していなかった。

a. 1. 0

b. 1. 3

c. 1. 1

24. 選手が以下のように身体難度を実施した。身体難度の価値と実施の減点で正しいのはどれか？


-後屈を伴うジャンプで後屈したまま不正確に着地した。

a. 身体難度ノーカウント、実施0. 1減点

b. 身体難度カウント、実施0. 1減点

c. 身体難度を後屈なしでダウングレードしてカウント、実施0. 1減点

25. 選手が以下のように身体難度を実施した。身体難度の価値で正しいのはどれか？

-後屈を伴うアチチュードバランス  を予定していたが、胴の後屈が不足していた。

a. 0. 40

b. 0. 20

c. 0. 00

26. ジュニア選手の個人演技で、ダンスステップコンビネーションが1つしか入っていなかった。  
また、ボールの片手受けが演技に入っていなかった。D 審判による減点で正しいのはどれか？

- a. 0. 2 + 0. 3
- b. 0. 1 + 0. 3
- c. 0. 3 + 0. 3

27. ジュニア選手のクラブの演技で2つの身体難度(BD)で基礎手具技術要素の実施がなかった。  
減点は何点か？

- a. 減点なし
- b. 0. 3
- c. 0. 1




28. FIG 新体操技術委員会に承認された新しいオリジナル手具要素の価値は何点か？

- a. 0. 3
- b. 0. 4
- c. 0. 5




29. 選手が以下のようにRを実施した。難度D3 審判の評価で正しいのはどれか？  
ボールでシェネシェネを行った後、ボールを腕で突き返し、その手具を落下した。

- a. 0. 2
- b. 0. 4
- c. 0. 0

30. 次のジャンプの中で0. 3の価値のジャンプはどれか？

- a. 
- b. 
- c. 

31. 次のバランスの中で0. 4の価値のバランスはどれか？


- a. 
- b. 
- c. 



32. 次のローテーションの中で0.2の価値のローテーションはどれか？



33. 次のジャンプの価値は何点か？


回転開脚リープ 

a. 0.5

b. 0.3

c. 0.4

34. 次のバランスの価値は何点か？


フェット 脚は水平より高く最低2つの形+最低1つのターン 

a. 0.5

b. 0.4

c. 0.3

35. 次のローテーションの価値は何点か？


パンシェターンを3回転で実施  3

a. 0.8

b. 0.7

c. 0.6

36. 次のローテーションの価値は何点か？


前方：動脚は水平面にて。2回転で実施  2

a. 0.2

b. 0.3


c. 0.4

37. 選手が次のように身体難度を実施した。価値は何点か？

選手は回転鹿リープを後屈にて実施したが  後屈が頭だけになり、不足した。

- a. 0. 3
- b. 0. 4
- c. 0. 5

38. 選手が次のように身体難度を実施した。価値は何点か？

選手はフェッテローテーションを3回転実施した。  1 1 1

クラブの操作は、1. 2回転目では手具操作なしにて実施、3回転目で風車を実施した。

- a. 0. 3
- b. 0. 0
- c. どちらでもない

39. 選手が次のように身体難度を実施した。価値は何点か？

フェッテバランスで3つの形を水平面にて実施。手具操作は2つ目のバランスでボールを突いた。

- a. 0. 5
- b. 0. 4
- c. 0. 3

40. 選手が次のように身体難度を実施した。価値は何点か？

選手は2つのローテーションを組み合わせ（踵をおろさずに）実施した。  + 

1つ目のアチチュードでは180°回転し、2つ目のパッセでは720°回転した。

- a. 0. 0
- b. 0. 2
- c. 0. 3

41. 次のミスに対する正しい減点は何点か？

- ・つなぎで5回中断があった
- ・リズムで8回音楽と合わない箇所があった
- ・動きの実施においてフロア面の一カ所に長くとまっていた

- a. 1. 3
- b. 1. 4
- c. 1. 5

4 2. 次のミスに対する正しい減点は何点か？

- ・ダイナミックな変化に欠けた
- ・演技全体において部分的な動き、動きがかたい
- ・手具要素において多様性に欠けた

a. 0. 6

b. 0. 5

c. 0. 4

4 3. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・手具の静止。
- ・プレアクロバット要素で重い着地。
- ・手具を落下し、2歩移動してから取り戻した。

a. 0. 8

b. 0. 9

c. 1. 0

4 4. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・ボールを投げ2歩の移動の後に空中で取り戻した。
- ・身体上の1つの転がしでボールが2回バウンドする。
- ・ボールを前腕で2回保持する。

a. 0. 4

b. 0. 5

c. 0. 6

4 5. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・バランスを失い、片手で支える。
- ・ローテーションで身体の軸が垂直でなく終了時に一歩動く
- ・演技の終了時に手具を失う(手具との接触なし)

a. 1. 5

b. 1. 6

c. 1. 7

46. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・リボンに結び目ができ演技を中断
- ・エシヤッペの最中にリボンの端が床に残る
- ・バランスの形において大きさに欠ける

- a. 0. 3
- b. 0. 4
- c. 0. 5

47. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・2本のクラブを同時に落下し、1本は移動せず取り戻し、もう1本は3歩の移動の後に取り戻した。



- a. 0. 3
- b. 0. 7
- c. 1. 0

48. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・フープを大きく投げ、上腕に接触して受けた。
- ・くぐり抜けでフープに足が引っ掛かる
- ・ひじを2回曲げて操作した。



- a. 0. 6
- b. 0. 7
- c. 0. 4

49. 選手は次の身体難度(BD)を組み合わせて実施した。価値は何点か？

( + )

- a. 0. 5 + 0. 1 + 0. 5
- b. 0. 5 + 0. 5
- c. 0. 4 + 0. 5

50. 選手は次の身体難度(BD)を組み合わせて実施した。価値は何点か？

( 3  2)

- a. 0. 6 + 0. 4
- b. 0. 5 + 0. 5
- c. 0. 6 + 0. 5

## 団体

1. 次の団体の演技において、どの審判団により何点の減点になるか？

フロア一面への団体の入場が伴奏曲を伴って行われた。

- a. 0. 5 0 コーディネータージャッジ
- b. 0. 3 0 コーディネータージャッジ
- c. 0. 5 0 実施技術審判

2. 次の団体演技において、どの審判団により何点の減点になるか？

演技の最初に、1選手が4秒より長く手具なしの状態だった。

- a. 0. 3 0 コーディネータージャッジ
- b. 0. 3 0 実施芸術審判
- c. 0. 3 0 実施技術審判

3. 次の団体演技において、どの審判団により何点の減点になるか？

演技の最後に、1選手の1手具が破損し、その選手は破損した手具と共に演技を終えた。

- a. 0. 3 0 実施技術審判
- b. 0. 7 0 実施技術審判
- c. 0. 3 0 コーディネータージャッジ

4. 次の団体演技において、どの審判団により何点の減点になるか？

最後のポジションで、何人かの選手が手具との接触がなかった。

- a. 0. 3 0 実施技術審判
- b. 0. 3 0 実施芸術審判
- c. 減点なし

5. 演技の終了時に、手具を喪失したために音楽と動きハーモニーが欠けた場合の減点合計は何点か？

- a. 0. 3 0
- b. 0. 8 0
- c. 1. 2 0

6. 演技の最後に、1選手の手具が演技面外に出て、1選手が演技面外で演技を終了した。  
正しいのはどれか？
- a. 0.50 (実施審判) + 0.30 + 0.30 (コーディネータージャッジ)
  - b. 0.70 (実施審判) + 0.30 + 0.30 (コーディネータージャッジ)
  - c. 0.70 + 0.30 (実施審判) + 0.30 (コーディネータージャッジ)
7. 2選手が0.4の価値のピボット難度を行い、他の2選手が0.3の価値のジャンプ難度を行い、1選手が0.4の価値のバランス難度を行った。  
この団体の難度の価値の合計はどれか？
- a. 0.40
  - b. 0.40 + 0.10 実施技術審判による減点
  - c. 0.00 + 0.30 難度審判による減点
8. シニア団体において、演技中に10個の難度をし、そのうち5つが身体難度の場合の減点は何点か？
- a. 0.30 + 0.30
  - b. 0.30
  - c. 0.00
9. 同時に、3選手が0.3の価値のローテーション難度を行い、他の2選手が0.1 + 0.3 = 0.4価値の形の変更を伴うローテーション難度を行った。  
この団体の難度の合計価値はどれか？
- a. 0.70
  - b. 0.30
  - c. 0.00
10. 交換の際、2つの手具が衝突した後、1選手が3歩移動して手具を取戻した。  
一方、もう1選手は1歩移動して手具を取り戻した。(2手具共に落下なし) 技術的欠点の減点合計は何点か？
- a. 0.70
  - b. 0.90
  - c. どれも正しくない

- 1 1. ジュニア団体において、ダンスステップが1つのみ入っていた。この場合の減点は何点か？
- a. 0. 0 0
  - b. 0. 3 0
  - c. 0. 6 0
- 1 2. ボール3つとフープ2つの交換の際、5選手が6メートルの距離で手具を投げた。3選手がパートナーの手具を座位にて受け、2選手が回転要素の後、手以外で手具を受けた。この交換難度の価値は何点か？
- a. 0. 4 0
  - b. 0. 5 0
  - c. 0. 3 0
- 1 3. 2つのRを実施し、ダンスステップコンビネーションが1つもなかった演技の団体に対する減点は何点か？
- a. 0. 3 0 + 0. 5 0
  - b. 0. 3 0 + 0. 3 0
  - c. 0. 5 0
- 1 4. 次の団体演技において、どの審判団より何点の減点になるか？  
連係を伴う要素において、1選手が4秒を超えて、手具が静止していた。
- a. 0. 3 0 実施技術審判 + 0. 0 0 連係を伴う要素の価値（難度審判）
  - b. 0. 3 0 難度審判
  - c. 0. 3 0 実施芸術審判
- 1 5. 身体の回転を伴った連係の際、1選手が3歩移動してからパートナーからの手具を受けた。正しいのは？
- a. 連係の要素は有効だが、実施減点あり
  - b. 連係の要素は無効で、実施減点あり
  - c. 連係の要素は有効で、実施減点なし
- 1 6. 次の連係を伴う要素の価値は何点か？  
1選手が2つの手具を同時に投げ、その手具が空中にある間に視野のコントロールを失う身体の回転要素（パートナーたちの補助を伴う）を1つ行い、その後で1手具を受けた。
- a. 0. 2 0 + 0. 2 0
  - b. 0. 3 0 + 0. 2 0
  - c. 0. 3 0 + 0. 3 0

17. 係を伴う要素の際、2選手が視野外にて手具を投げ、手具が空中にある状態で、2人のパートナーの上を超えながら身体の回転要素を行い、パートナーから手具を受けた。  
この係の要素の価値は何点か？
- a. 0.30
  - b. 0.40
  - c. 0.50
18. 5本のロープの演技において、1選手が、3歩動きながら2選手のロープに寄りかかって運ばれた。減点はどの審判より何点でこの係は有効か？
- a. 0.30 難度審判 = 有効
  - b. 0.30 実施芸術審判 = 無効
  - c. 0.30 実施技術審判 = 有効
19. 係を伴う要素の際、1選手が垂直で静止する要素を行った。減点はどの審判より何点でこの係は有効か？
- a. 0.50 難度審判 = 有効
  - b. 0.30 実施芸術審判 = 無効
  - c. 0.20 実施技術審判 = 無効
20. ボール2つとりボン3つの演技において、5人の選手は回転と投げを伴ったダイナミック要素(R)を行ったが、前転のシリーズの際、2人の選手のボールの投げが真上に上がったため、2選手は1回転だけを実施した。Dの得点はどれか？
- a. 0.1
  - b. 0.2
  - c. Rは無効となる
21. ジャンプのシリーズで移動を行っていた選手が、3選手はジャンプの形の大きさが維持されていなかった。減点は何点か？
- a. 0.10
  - b. 0.20
  - c. 0.30



22. フープ3つとリボン2つの演技において、選手が手具を投げた。その後、2選手が上腕の接触を伴ってフープを受け、1選手は2歩移動の後フープを受けた。減点合計は何点か？
- a. 0.60
  - b. 0.90
  - c. 1.20
23. 交換において、3選手が不正確な軌道で1歩移動して空中で取った。減点は何点か？
- a. 0.10
  - b. 0.30
  - c. 0.90
24. リボン5つの演技の際、2選手がリボンに結び目を作った。結び目をほどいて演技を中断した後、演技を再開した。減点は何点か？
- a. 0.30 + 0.30
  - b. 0.10 + 0.10
  - c. 0.50 + 0.50
25. 演技の大部分において共同作業の多様性を欠き、フォーメーションにおいて1つの形の乱用があった。減点は何点か？
- a. 0.20 + 0.20
  - b. 0.30 + 0.30
  - c. 0.20 + 0.50
26. 団体演技中に、身体難度はジャンプ3個、バランス1個、合計4個のみを行った。減点は何点か？
- a. 0.10
  - b. 0.30
  - c. 0.50
27. 3名の選手が回転を伴うジュッテジャンプ、1名の選手がコサックジャンプ、1名の選手が回旋を伴う全身の波動トーノーを行った。減点は何点で、身体難度は有効か？
- a. 0.10 有効
  - b. 0.30 有効
  - c. 0.00 無効

28. 交換の際、4人の選手が大きく3歩以上移動して受けた。減点は何点で交換は有効か？

- a. 0.10 有効
- b. 0.30 有効
- c. 0.00 無効

29. 交換で、全員が回転を伴うフルターンジャンプ(0.1)をしながら投げ6mの距離で受けた。交換の価値は何点か？

- a. 0.30
- b. 0.40
- c. 0.50

30. クラブ10の演技の際、1つの交換が大きくなり、1選手が場外で落下せず受けた。減点は何点で交換難度は有効か？

- a. 0.30 有効
- b. 0.30 有効+コーディネータージャッジ0.3
- c. 0.30 無効+コーディネータージャッジ0.3

31. ボール5つの交換の中に、2つのボールが空中で衝突し、落下なく受けた。衝突の減点は何点で交換難度は有効か？

- a. 0.50 無効
- b. 0.30 有効
- c. 0.10 無効

32. 5人の選手が、座位で投げ、6mの距離で、同じ形の座位で受けた。交換の価値は何点か？

- a. 0.30
- b. 0.40
- c. 0.50

33. 5人の選手が、イリュージョンで投げ、6mの距離で、パッセローテーションで受けた。交換の価値は何点か？

- a. 0.60
- b. 0.50
- c. 0.40

34. フープ5の交換で、5人がフープを斜めに投げ、3人が手以外、2人が視野外で受けた。  
交換の価値は何点か？
- a. 0.30
  - b. 0.50
  - c. 0.40
35. 演技中に、Rで5人全員がシェネシェネ前転を行い、次の連係で、視野コントロールを失う身体回転にて前転を行った際に4歩移動して受けた。この連係は何点減点で、有効か？
- a. 0.5 無効
  - b. 0.3 有効
  - c. 0.3 無効
36. 5名全ての選手が関わる連係で、1人の選手が2つの手具を投げ、その手具を同じ選手が2つとも受けた。この連係は何点の価値があるか？
- a. 0.30
  - b. 0.60
  - c. 0.00
37. ダンスステップコンビネーションの際、動いているパートナーの下を中断せずに2人の選手がくぐり抜けた。価値は何点か？
- a. 0.30
  - b. 0.40
  - c. 0.50
38. ボール3とロープ2の団体で、1人の選手がボールにロープをくくりつけて（固定して）投げた。その連結した手具を1人の選手が受けた。連係の価値は何点か？
- a. 0.20
  - b. 0.30
  - c. 0.60
39. クラブ10の団体で、1人の選手がクラブ2セットを連結し、投げた後、パートナーの上を飛び越えながら視野コントロールを失う身体回転を行って連結されたクラブを受けた。この連係の価値は何点か？
- a. 0.60
  - b. 0.30
  - c. 0.90



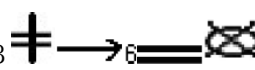
40. 身体回転を伴う連係を行う際、床上にて側方開脚で静止している選手の上を飛び越えながら行った。どの審判団より何点減点で、有効か無効か？

- a. 0. 30 難度審判 = 無効。
- b. 0. 30 実施芸術審判 = 無効。
- c. 0. 30 実施技術審判 = 有効。

41. 演技の開始時に、リフティングで始まり、演技開始後3秒で降りた。どの審判団より何点減点で、有効か無効か？

- a. 0. 00 実施芸術審判 = 有効。
- b. 0. 30 実施芸術審判 = 無効。
- c. 0. 30 実施技術審判 = 無効。

42. フープ5の交換で、3人が手以外、座で投げ、2人が斜めで投げ、6mの距離があり、2人が座位で受け、3人が視野外で受けた。シンボルマークと価値はどれが正しいか？

- a.  0. 50
- b.  0. 60
- c.  0. 50

43. 身体回転を伴う連係で、1名の選手が手具を投げ手具が空中にある間に、2つの手具の下を後転しながらくぐり抜け、パートナーから投げられている手具を受けた。正しいシンボルマークと価値はどれか？

- a. **CR** 0. 20
- b. **CRR** 0. 30
- c. **CRRR** 0. 50

4 4. 個人のリズムと団体のリズムの間で同時性欠ける減点は、どの審判団から減点か？

- a. 難度審判
- b. 実施芸術審判
- c. 実施技術審判

4 5. 演技中に 2 人の選手がバランスを失い、手具で支えた。

どの審判団から何点減点か？

- a. 実施芸術審判 1. 0
- b. 実施芸術審判 0. 5
- c. 実施技術審判 1. 0

4 6. フープ 5 の団体で、3 人の選手が、くぐり抜ける時に足が引っ掛かった。その後リスクの時に 1 人の選手がシャッセステップをして手具を受けた。全部で何点減点か？

- a. 0. 1 0 + 0. 3
- b. 0. 3 0 + 0. 3
- c. 0. 6 0 + 0. 1

4 7. 交換の際に、2 人の選手が落下し 3 歩以上の後に取り戻した。何点減点か？

- a. 0. 4 0
- b. 1. 0 0
- c. 1. 4 0

4 8. 演技中の 4 つの交換の投げ方が、全て同じ方法であった。

どの審判団から何点減点か？

- a. 実施芸術審判 0. 1 0
- b. 実施芸術審判 0. 3 0
- c. 実施技術審判 0. 1 0

4 9. リボン 5 の団体で演技中にリボンが場外に落下し、予備手具を使用し演技を続けた。その際、場外に落下したリボンの端が演技面に残したままであった。

何点減点か？

- a. 実施技術審判 0. 7 0 コーディネータージャッジ 0. 3 0 + 0. 5 0
- b. 実施技術審判 0. 5 0 コーディネータージャッジ 0. 3 0
- c. 実施技術審判 0. 7 0 コーディネータージャッジ減点なし

50. 連系のサブグループで、3人グループは手具の小さい投げ受けをし、2人グループは、空中にある手具の下で、手具の中をくぐり、視野コントロールを失う身体の回転を伴う連系を行った。この連系の価値点は何点か？
- a. 0.30
  - b. 0.20
  - c. 0.00